

令和元年度 定期作況報告

(8月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気象概況

7月下旬：平均気温は 20.1℃で平年よりやや高かった、降水量は 16.5mm（平年比 25%）でかなり少なかった。日照時間は 28.6 時間（平年比 82%）で平年並みであった。

8月上旬：平均気温は 20.6℃で平年よりやや高かった。降水量は 113.5mm（平年比 262%）、日照時間は 65.2 時間（平年比 165%）で、いずれもかなり多かった。

8月中旬：平均気温は 16.7℃で平年よりやや低かった。降水量は 82.0mm（平年比 85%）で平年並みであった。日照時間は 21.9 時間（平年比 73%）でやや少なかった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温および降水量は平年並み、日照時間はやや多かった。

| | 7月下旬 | | | 8月上旬 | | | 8月中旬 | | |
|-----------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|-------|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 平均気温 (°C) | 20.1 | 18.7 | 1.4 | 20.6 | 19.4 | 1.2 | 16.7 | 18.3 | △1.6 |
| 最高気温 (°C) | 23.5 | 22.7 | 0.8 | 25.8 | 23.8 | 2.0 | 19.7 | 22.2 | △2.5 |
| 最低気温 (°C) | 17.0 | 15.1 | 1.9 | 15.3 | 15.5 | △0.2 | 14.1 | 14.9 | △0.8 |
| 降水量 (mm) | 16.5 | 65.8 | △49.3 | 113.5 | 43.4 | 70.1 | 82.0 | 96.8 | △14.8 |
| 降水日数 (日) | 6.0 | 5.2 | 0.8 | 3.0 | 4.1 | △1.1 | 9.0 | 5.6 | 3.4 |
| 日照時間 (時間) | 28.6 | 34.7 | △6.1 | 65.2 | 39.5 | 25.7 | 21.9 | 30.2 | △8.3 |

注 1) 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注 2) 平年値は前 10 か年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー

2 番草 作 況 : 不 良

3 番草 作 況 : 平 年 並

事 由 :

<2 番草>

収穫時の草丈は、2年目草地が平年よりやや低く、3年目草地は平年並であった。しかし、2番草の乾物収量は、対平年比が2年目草地で83%、3年目草地で84%と、いずれも平年より低かった。

1番草の収穫後、特に7月上・中旬において平年よりかなり低温で推移し、日照時間もかなり少なかったことが一因と考えられた。

以上のことから、2番草の作況は「不良」である。

<3 番草>

8月20日現在の草丈は、2年目草地、3年目草地ともに平年並であった。

以上のことから、3番草の目下の作況は「平年並」である。

| 調査項目 | 2年目草地 | | | 3年目草地 | | |
|--------------------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 2番草収穫日(月・日) | 7.31 | 8.5 | △5 | 7.31 | 8.3 | △3 |
| 生育日数 (日) | 49 | 50 | △1 | 49 | 50 | △1 |
| 収穫時草丈 (cm) | 83 | 93 | △10 | 82 | 90 | △8 |
| 生草収量 (kg/10a) | 1,014 | 1,182 | △168 | 973 | 1,225 | △252 |
| 乾物率 (%) | 21.6 | 22.2 | △0.6 | 23.6 | 22.3 | 1.3 |
| 乾物収量 (kg/10a) | 219.0 | 263.0 | △44.0 | 229.8 | 273.1 | △43.3 |
| 同上平年比 (%) | 83 | 100 | △17 | 84 | 100 | △16 |
| 1～2番草通算 | | | | | | |
| 乾物収量 (kg/10a) | 727.9 | 882.7 | △154.8 | 727.5 | 845 | △117.6 |
| 同上平年比 (%) | 82 | 100 | △18 | 86 | 100 | △14 |
| 3番草草丈 (cm) (8月20日) | 30 | 32 | △2 | 31 | 32 | △1 |

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値、3年目草地が前6カ年のうち最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況 : 不 良

事 由 :

本年の雄穂開花期は8月3日、絹糸抽出期は8月2日で、いずれも平年より2日遅かったが、平年値の標準偏差内であった。8月20日現在の葉数は16.4枚で平年より0.4枚多かったが、稈長は218cmで、対平年差は-46cmと標準偏差を超えて下回り、不良年であった昨年の215cmとほぼ同じだった。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

| 調査項目 | 本年 | 平年 | 比較 |
|--------------|------|------|------|
| 雄穂開花期 (月. 日) | 8. 3 | 8. 1 | 2 |
| 絹糸抽出期 (月. 日) | 8. 2 | 7.31 | 2 |
| 稈 長 (cm) | 218 | 264 | △ 46 |
| 葉 数 (枚) | 16.4 | 16.0 | 0.4 |

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。